

鳥の劇場・韓国芸術総合学校 共同事業

とある村

어느마을

2022 演劇創作プラットフォーム事業 韓日協業プロジェクト

2022年

7月9日(土)・10日(日)

14:00開演

鳥の劇場

脚本：イ・ヨンジュ

演出：ハ・ドンギ

監修：中島諒人

出演：シン・ドンゴン、ユン・ジョン、山本英子、
島田ひかる、石井優美、北村未菜

【チケット料金】

大人：1,500円 18歳以下：500円

未就学児無料

ニワトリが卵を産まなくなった。
伝染病で死んだたくさん仲間を
いたむ時間がほしいから。
食べ物が無いとはたげない！
人間たちが怒り出した。
ニワトリと人間、この村となり村、劇場と日常。
たくさん分断が浮かび上がる。
不必要な存在であるだろうか。

感染症
予防対策

を講じた上で上演
いたします。



JR鳥取駅、浜村駅から

無料送迎

いたします。

鳥取駅南口発 浜村駅 鳥の劇場着

12:30 ▶ 13:05 ▶ 13:20

※事前にご予約ください

A Certain Village

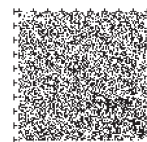
2PM on July 9th, 10th 2022

BIRD Theatre

1812-1 Shikano, Shikano-cho, Tottori city, Tottori prefecture, 689-0405

19 years old and over, 1,500 yen, 6 to 18 years old, 500 yen

*Pre-school child, free admission



(音声コード Uni-Voice)

とある村

어느마을



脚本: イ・ヨンジュ 演出: ハ・ドンギ 監修: 中島諒人

脚本翻訳: イ・ホンイ 翻訳補助・通訳: 田川智子

舞台美術: ジュ・ミヨン 音響: 大黒裕典 照明: 伊中昌宏

ドラマツルグ: パク・ソンウォン 衣装: 安田茉耶

制作: 鳥の劇場、クォン・ヨンスン

出演: シン・ドンゴン、ユン・ジョン、山本英子、島田ひかる、石井優美、北村未菜

あらすじ

ある田舎の村。村には小さな劇場がある。ニワトリの卵が村人たちの生活を支え、さまざまな生産を支えている。ある時、伝染病の流行によりニワトリたちが卵を産むのを止めてしまう。それは村の経済活動の低下を招き、人々の心を動揺させ、生産しない存在や外部の者を排除する空気が村に満ちる。ニワトリが人への抗議の姿勢を強める中、ニワトリと意思疎通できる獣医、彼の双子の兄弟である臨床心理士、劇場支配人は、村の人たちに追い詰められる。混乱の中、卵が一つ生まれる。卵は新しい未来を導くのか。

じゆう劇場

鳥の劇場のプロデュースのもと、2013年8月に活動を開始したプロジェクト。障がいのある人、ない人がいっしょに舞台を作り、日常では隠れがちなそれぞれの豊かな魅力を発見し観客と分かち合うことを通じて、共生社会の実現を目指す。

韓国芸術総合学校

韓国初の国立4年制芸術大学。演劇院、美術院、映像院、音楽院など7つの学部を持ち、演劇院からは演劇・映画などの世界に多くの人材を輩出している。2018年11月に鳥の劇場と協定を締結。芸術の発展と人材養成のために、共同事業を継続的に行なっている。

作家: イ・ヨンジュ

劇団「電話のベルが鳴る」代表。「電話のベルが鳴る」、「異般検閲」、「三豊百貨店」などで、惨事の犠牲者、障がい者、青少年、性少数者等を描くことを通じて、今この時代を生きているたくさんの人々の物語を描いてきた。2017 斗山蓮崗芸術賞、2013 蜜陽夏公演芸術祭大賞演出賞。

演出家: ハ・ドンギ

劇団「白首狂夫」代表。韓国芸術総合学校演劇院演出科専門士課程を経て演出家としてデビュー。創り手と観客が共に幸福になれる演劇創作を目指す。2018年公演の「マター」で、第6回イーデイリー文化大賞演劇部門最優秀賞を受賞。

ご予約・お問合せ

予約開始日: 6月11日(土) 10時より

特定非営利活動法人鳥の劇場

電話・ファックス 0857-84-3268

電子メール ticket@birdtheatre.org

ウェブサイト www.birdtheatre.org/reserve/



感染症対策



観客や参加者同士が十分な距離を取れる広さの場所、定員でプログラムを実施します。



ご来場時に検温を実施します。(37.5度以上の発熱がある方は、ご入場をお断りする場合があります。)



「とっとり新型コロナ対策安心登録システム」への登録を推奨します。



会場の定期的な換気、消毒を行います。



不織布マスクの着用をお願いいたします。



県外からお越しのお客様は、検査を受検して陰性を確認してから来県をお願いします。
※鳥取県からの「来県される方へのお願い」もご参照ください。



上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために



バリアフリーをめざします 障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応いたします。
・車いすの方など入場時に配慮が必要な方を対象に優先入場を行なっています。
・視覚障がいの方のために、上演前に舞台空間の説明をします。



手話通訳と字幕あります
セリフが聞こえづらい方のために、手話通訳と手に持てる小さい”字幕”をご用意しております。



鳥のカフェがあります
上演の前後にコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。

鳥の劇場へのアクセス 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話: 0857-84-3268

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。

- 浜村駅まで ・鳥取駅から米子方面行きで30分
- ・倉吉駅から鳥取方面行きで25分
- ・米子駅から鳥取方面行きで1時間40分



鳥取駅、浜村駅から無料送迎バス(要予約)

鳥取駅南口発 浜村駅 鳥の劇場着

12:30 ▶ 13:05 ▶ 13:20

終演後16時前後に運行する浜村駅、鳥取駅への帰りの便もあります。